

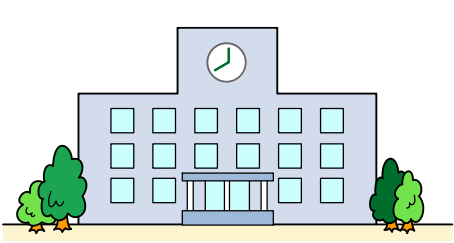
- ・国・県の重点施策
- ・小学校学習指導要領
- ・いわき市教育大綱
- ・学校教育ABCプラン

令和7年度

いわき市立好間第二小学校 経営・運営ビジョン

夢に向かってチャレンジする子

- 【本校の課題】
- ①他者理解と協働性
 - ②学びの大切さの認識
 - ③非認知能力
- (自己肯定感、夢の実現への努力)



- 【学校経営の基本】
- 学校は学ぶところ
 - 学校は楽しいところ
 - 学校は安全なところ

- 【目指す教師像】
- ① 使命感と自覚を持ち、子どもと地域を愛する教師
 - ② 共に学び合い、常に研修に励み、自信を持って指導に当たる教師
 - ③ 社会や教育情勢に柔軟に対応できる教師
 - ④ 個々の能力を生かし、協力してよりよい学校づくりをめざす教師
 - ⑤ 広い視野に立ったものの考え方や高い倫理観を持った教師

学ぶ子ども

主体的に学び、表現できる子

【目指す児童像】

- ・ めあてを持ち、よく考え、自分の意見や調べたことを表現できる子ども
- ・ 他の考えを認め、友達と共に高め合いながら学習に取り組める子ども
- ・ 基礎基本を確実に身につけ、学び方がわかり、それを活用する子ども

助け合う子ども

思いやりをもって生活する子

【目指す児童像】

- ・ あいさつができ、誰とでも仲よくできる子ども
- ・ 正しい言葉遣いでお互いを尊重し、協力し合って、共に向上しようとする子ども
- ・ 善悪の判断ができ、人や物、自然を大切にできる子ども

健康な子ども

健康で体力向上を図る子

【目指す児童像】

- ・ 時間を守って規則正しい生活をし、健康的な生活をしようとする子ども
- ・ めあてを持って、体力づくりや運動に取り組める子ども
- ・ 自分の安全を考えた行動をし、危険を回避できる子ども

学力向上グランドデザインの共有

1 思考力・判断力・表現力を向上させ、活用力を育成します

- ・ わかる授業の実践
- ・ 課題設定の工夫とねらいの明確化
- ・ 多彩な体験の場の設定と手立ての工夫
- ・ 教具やICT機器の活用
- ・ 学び方の指導とノート指導
- ・ 考えや意見を表現（交流）する場の設定
- ・ 論理的思考力の育成（プログラミング教育等）

2 読解力・言語能力の育成を図ります

- ・ 言語能力育成のため国語科授業を充実
- ・ 読書タイムの設定、「おススメの本」読破の奨励
- ・ 学校司書や図書室を活用した授業実践

3 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に向け校内研修の充実を図ります

- ・ 共通課題の解決に向けた現職教育の充実
- ・ 互いに高め合う授業研究の実施

4 基礎・基本の定着を図ります

- ・ 習熟や繰り返し練習する時間の確保
- ・ パワーアップタイム（PT）の充実
- ・ デジタル教科書、ミライード等の積極的活用

5 中学校との連携、家庭との連携を図ります

- ・ 小中相互授業参観等による交流
- ・ 家庭学習の手引きの活用
- ・ 自己マネジメント能力の育成

6 豊かな体験学習を推進します

- ・ 地域素材や外部教育資源の活用推進
- ・ 地域の幼稚園等との交流

【評価の指標】

□学校評価のポイントUP	肯定的評価
「学校が楽しい」	90%以上
「授業がわかりやすい」	85%以上
「進んで本を読んでいる」	80%以上

道徳教育全体計画の共有
学校いじめ防止基本方針の共有

1 気持ちのよいあいさつができるよう指導します

- ・ 子どもも教師も、元気で明るいあいさつをします。

2 「思いやりの心」の育成に努めます

- ・ 挨拶、返事、言葉遣い、礼儀の徹底
- ・ ソーシャルスキル、コミュニケーションスキルの育成
- ・ ふれあい班活動での異学年交流
- ・ 特別な支援を要する子との関わりの重視

3 道徳教育のさらなる充実を図ります

- ・ 別葉を活用した道徳科の充実、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成
- ・ 授業公開、管理職や外部人材の活用

4 特別活動を重視し、なすことによって学ぶ充実感を味わわせます。

- ・ 学級の係活動の充実
- ・ 児童会活動、クラブ活動、学校行事への主体的な参画

5 生徒指導の機能を生かした、教育環境づくりに努めます。

- ・ 賞賛し合える雰囲気、一人一人が活躍できる場と機会の設定
- ・ 善悪のけじめができ、安心して生活できる雰囲気づくり
- ・ 自分で決める、考える生徒指導の実践
- ・ スクールカウンセラーとの連携

6 情報社会を生きていく上での正しい判断力などを身につけさせます。

- ・ 情報モラル教育の充実

【評価の指標】

□学校評価のポイントUP	肯定的評価
「進んであいさつをしている」	80%以上
「誰とでもなかよく生活している」	85%以上
□不登校・保健室登校新たな出現「0」	
□いじめ認知の場合未解決「0」	重大事態「0」

体力向上推進計画の共有

1 一人一人に応じた、規則正しい生活習慣を継続指導します

- ・ 生活リズムの指導と振り返り調査の実施（早寝早起き朝ご飯、歯磨き、身体の清潔）
- ・ よい朝食の習慣化を指導
- ・ 感染症予防の意識

2 めあてを持ち主体的に運動する子を育成します

- ・ 教科体育の充実と体育の日常化
- ・ 運動身体プログラムの着実な実践
- ・ 陸上（持久走）、水泳、なわとびなど、個々の能力に応じた目標設定と指導・支援、さらには自己記録への挑戦、業間運動の実施

3 食育を充実させます

- ・ 学校栄養職員、企業の出前講座の活用

4 健康に関する指導を推進します

- ・ むし歯の治療率の向上
- ・ 性教育、病気やケガ予防の指導の充実
- ・ 放射線教育等の外部講師活用

5 危機回避能力の育成を図り、事故ゼロをめざします

- ・ 交通事故ゼロ…歩行と自転車の指導
- ・ 学校事故ゼロ…さらにケガを減らす
- ・ 学習中の安全指導の徹底、潜在危険箇所の発見と除去
- ・ 不審者への対応…きまりの徹底と教員の対応の訓練
- ・ 防災と減災…危険回避行動能力の向上
- ・ 防犯意識の向上（外部講師の活用）
- ・ 保護者、見守り隊等との連携

【評価の指標】

□学校評価のポイントUP	肯定的評価
「進んで運動している」	85%以上
□朝食摂取率 100%目標	
□体力テスト目標の達成	